

かけはし

福島市立平田小学校 学校だより No.2

文責：校長 佐藤 裕子



❀ ご協力ありがとうございました。

4月22日(金)に実施した授業参観・学級懇談会・PTA総会へのご協力、ありがとうございました。授業参観への出席率が100%(健康観察のため自宅待機者を除く)というのは、本当に素晴らしいことです。改めて、平田地区の教育への関心の高さ、学校への強力な協力態勢を実感し、身が引き締まる思いであります。



「子供たちの命と心と学びを守ります」

「一人一人を大切にします」

お話をさせていただいたことを、丁寧に実現していきたいと考えております。平田小学校でいただいた“ご縁”を大切に、平田小学校に集う子供たち・教職員・ご家庭の皆様・地域の方々が、縦の系・横の系となって結び付き、それぞれの人生を豊かにすることにつながるよう、尽力してまいりたいと思います。どうぞよろしくお祈りいたします。

父母と教師の会から感謝状をお贈りしました。長年にわたり、ありがとうございました。

村松 祥枝 様 野地 晶子 様 尾崎 友美 様 長島 貴之 様



■ GWを有意義に！

子供たちが楽しみにしている大型連休が始まります。普段、時間がなくてなかなかできないことをするには、とてもいい機会です。計画を立てて、親子でしっかりとふれあう時間を作ってみてはいかがでしょうか。

～児童のみなさんへ～

- 「早寝(はやね)・早起き(はやおき)・あさごはん」の生活リズムを守りましょう。
- 交通事故(こうつうじこ)にあわないように、じゅうぶん気をつけましょう。
- センソールの手洗い、マスクをつける、部屋(へや)の換気(かんき)をするなど、感染症予防(かんせんよぼう)につとめましょう。
- おうちの人のお手伝い(おてつだい)を、たくさんしましょう。
- おうちの人と話し合い、時間(じかん)を決めて家庭学習(かていがくしゅう)を行いましょう。

平田小HP



- 5/11 鼓笛パレード
- 5/14 運動会

乞うご期待。

*** ご家庭の皆様へのお願い *** おうちのルール その2 ***

- 1) 「はいっ」と返事をしよう。
- 2) 自分から元気にあいさつしよう。
- 3) くつはそろえてぬごう。
- 4) 「ありがとう」をくちぐせにしよう。
- 5) 「ごめんなさい」を言おう。
- 6) 人のはなしは、おへそをむけて目を見て聞こう。
- 7) しずかにおぎょうぎよく食べよう。
- 8) ともだちをおうえんしよう。
- 9) ともだちの「いいところ」を見つけよう。
- 10) ひとのわるぐちはやめよう。

毎朝、丘の上にある学校を目指して、上級生を先頭に一列になって、集団登校をしている子供たち。学校裏の横断歩道で朝の安全指導(あいさつ運動・信夫みまもり会)を行っていますが、坂を登ってくる子供たちの姿を見たとき、“今日も元気に登校してくれてありがとう”という気持ちになります。

上級生は、下級生の歩幅を考えながら、ややゆっくりと歩みを進め、下級生は上級生の背中を見て懸命についていく…「年少者を思いやる」「弱きものを助ける」…集団登校でさえ、子供たちは大切なことを学んでいるのだな、と思います。

重点事項 2) 自分から元気にあいさつしよう。

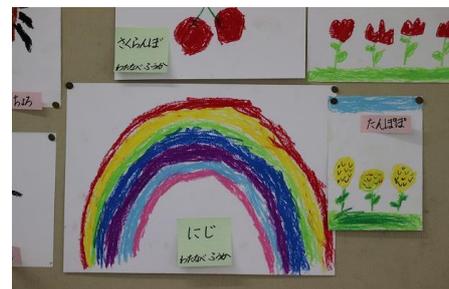
毎日一人で登校してくる3年生ですが、この子は、すいぶん遠いのに、私の姿が見えると大きな声で「おはようございます!」と元気にあいさつしてくれます。この元気なあいさつに触れると、「よし、今日もがんばろう!」という気持ちになります。「おはようございます!」という元気なあいさつに、励まされるのです。一日分のがんばるエネルギーがもらえるのです。「あいさつ」って不思議な力があります。平田小学校で学ぶ子供たちが、みんな、自分から元気にあいさつができるひとになったらいいなあと思います。

重点事項 4) 「ありがとう」をくちぐせにしよう。 9) ともだちの「いいところ」を見つけよう。

横断歩道の手前で子供たちに気付くと、徐行して車を停止してくださる運転手の方がいます。子供たちは、横断歩道を渡る前に「ぺこり」とおじぎをして、横断歩道を渡り終えると再度「ぺこり」と深いおじぎをします。上級生にならって、1年生でさえ「ぺこり」とおじぎをします。すばらしいなあ、と心が温かくなります。

平田小学校で学ぶ子供たちが、みんな、「ありがとう」がくちぐせになったらいいなあと思います。昇降口にある『ありがとうを伝えるコーナー』の付箋紙もたくさん増えてきました。保健室の夏実先生も、「目が赤いとき、先生、だいじょうぶ? と心配してもらって、とてもうれしかったです。」という“ありがとう付箋紙”をはっていらっしゃいました。

ともだちの「いいところ」をたくさん見つけられる人ってすてきななあと思います。



～保護者の皆様へ～

子供たちの様子が気になる…、学習や生活に関わる不安や困り感がある…そのような場合には、電話での相談や、連絡帳を通しての相談など、どのような形でも構いませんので、遠慮なくご連絡ください。コロナ禍にあって、特に、丁寧なコミュニケーションはとても大切だと思います。学校と家庭のつながりを大切にしながら、子供たちが「元気」に遊び、「根気」よく勉強し、「勇気」もりもりがんばっていけるよう、よろしくお願ひします。